

# 福光地域 まちづくり検討会議 会議録

福光行政センター

件名	福光地域 第6回まちづくり検討会議		
日時	平成30年6月29日(金)	場所	福光庁舎 別館3階ホール
出席者	[検討会議委員] 10名 [ファシリテーター] 谷内博史、能登貴史 [地域づくり支援員] 松浦晴美、寺田俊一 [行政センター職員] 鶴野幸男、野宇加代子、石崎雅之		
内容	意見交換会に向けて「山の手(村部)のにぎわい」をテーマにグループ議論、中間報告の取りまとめ		
詳細	<p><b>前回までの議論から</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで6回の検討会議は「まち部」が中心、前回と今回は「村部」を中心に</li> <li>・最初の2回は課題の洗い出し、3~4回は方策と対策、5~6回は「未来絵日記」とエリアごとのまちづくりイメージを共有</li> </ul> <p><b>地域別意見交換会について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もともと庁舎の再編計画があって、統合庁舎がどこに整備されるかに限らず、地域審議会の諮問を受けてまちづくりの提案を行う</li> <li>・決まったものを報告するわけではなく「これまでこんな議論をしてきた」的なもの</li> <li>・まちづくり検討会議の地域別意見交換会の意義について                      これまでの協議検討内容を説明し、それに対する地域の皆さんのご意見をお聞きし、第1段階の「まちづくりの方向性」についてとりまとめ、今後の第2段階の「まちづくりの方向性を具現化するために必要な方策」の協議検討に生かしていく</li> <li>・アンケートを行うが、住所氏名を記載していただいた方には後ほど回答                      庁舎に関する質問(検討会議の協議検討内容に対してではない行政への質問)も出ると思われる</li> <li>・進行イメージは資料のとおり、部長の挨拶に続いて委員を紹介</li> <li>・地域によって発表のやり方は変わる(井波は一人がプレゼンで個別案件はそれぞれ、城端は全体で)</li> <li>・意見交換会には「何か意見を言える」「陳情の場」と思って来てしまう人がいる可能性もある</li> <li>・「みなさんだったらどう考えますかね」「検討してほしいです」「意見欲しいです」というスタンス</li> <li>・いただいた意見を今後のまちづくり検討会議に役立てたい</li> </ul> <p><b>グループ討議</b></p> <p>「山の手(村部)のにぎわい」について                  10年後「どんな村部ならいいの」「こんなまちづくりプランが欲しいな」について、隣の人同士で向き合って話してもらう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口増やすのはムリ</li> <li>・この地域に住んでいる人たちとの関わりやつながりをもっと持てるように</li> <li>・まち部も村部も行き来する                      (例) IOXにラフティングできる場所ある</li> <li>・知らない面白いもの、地元の人知っているコトをSNSでシェア! 発信することでさらにつながる</li> <li>・在住外国人の日本語ボランティアやお嫁にきた人は日本人と話したい! 交流したい!                      (例えば意見交換会にそういう方々に来てもらい、意見をもらう)</li> <li>・ビキニで雪に飛び込む 楽しそうを発信 You Tuber (SNS)</li> <li>・不便さにヒントがある(逆にとる)</li> <li>・不便さ=豊かさ → うらやましい暮らし</li> <li>・閑乗寺スキー場には、市外(金沢など)からキャンプにたくさん人が来ている</li> <li>・村部で暮らしている人 → 農地を持っている</li> <li>・都会の人がやってくる → 半農半X(イクス)ができる</li> <li>・それぞれがバラバラに点在している → つなげてノウハウをシェア → 発信</li> <li>・サークル活動的に気軽に体験できる農家体験 子ども向け                      → 子どもだけでなく大人も楽しい!(今週は〇〇のばあちゃんち)</li> <li>・安く、近く、でもここにしかない体験</li> <li>・無農薬で4~5人で作っている</li> <li>・干し柿の手伝い、三社柿、小学生は総合学習の授業などで必ず体験する</li> <li>・自由、ヒマ、お金ある → 元気な60代ターゲットに呼び込む仕掛け、取り組み                      農業体験やキャンプ等 → 人が来る → 元気になる</li> <li>・猟友会、イノシシ対策 → 高齢化している</li> <li>・どんなものか体験できる、若い担い手が見つけられる</li> <li>・南部小校下のあおぞら保育園、3歳未満の子が入れない → なぜ? 実は小さい子増えている?</li> </ul>		

- ・田舎に仕事があるぞ！職業体験 ← 中学校で伝える 将来の選択肢としての「ふるさと教育」
- ・職業セミナー（講師はPTAで選定）← いろんな職業あるぞ、村部の仕事伝える

#### 「まちづくり」事例の紹介

- ・「まあそい のとじま」 ※まあそい = おいしそう など
- ・ドローンで上空から撮影、一番よい写真をホームページに 「田舎は楽しい」ということを発信
- ・地元が使わなくなった海の家を改装してワークショップ
- ・地産のものを使ったスイーツなど。

#### グループ討議

「村部(里)のまちづくり」についてキーワード抽出、似たようなものをまとめてグルーピング

- ・本気でキザエル里  
おもしろがる人向けの里づくり、子供に戻れる里づくり、あなたのやりたいことができる里、自由を満喫できる里づくり、夢中になれる里づくり、ここで遊べる里づくり、
- ・いのちをいただく里  
森とたわむれる里、誰でも自然を味わえる里づくり、イノシシが食べられる里づくり、一坪地主になれる里山、野菜食べ放題の里づくり、朝市だけじゃなく昼市・夕市が毎月ある里山、収穫体験ができる里山
- ・老人は遊びじゃなく学びたい
- ・行き交うまちづくり
- ・ほんもの見つけ里
- ・心もたがやす里づくり
- ・意識を変えてくれる里づくり
- ・いいところを生かして、田舎ならではの楽しみ（取り組み）
- ・前回の課題にもあったが、人と人が行き交うまちづくり

#### 意見交換会に向けて決めること

- ・これまでの中間報告的な位置づけで！
- 「まちづくりの課題」「まちづくりの基本的な方向」（どんなことを目指すのか？方策案）
- ①発表内容（15～30分程度）
- ②発表者

#### <地域の主な課題>について

- ・「課題の洗い出し・提案」「論点整理・テーマ追求」「10年後を描いた未来絵日記」「地域でできるまちづくり」のポイントを絞ったもの
- ・意見交換会までにこれらをまとめてパワーポイントのプレゼン資料にする

#### ●課題チーム

賑わい⇄情報

#### ●論点テーマチーム

9つの論点紹介 → まち・村部の未来

#### ●まち部のまちづくり方向性チーム

絵日記紹介4枚ほど まちづくり事例紹介

#### ●村部のまちづくり方向性チーム

本気でキザエル里、いのちをいただく里、イメージ写真

#### その他

「まちづくり検討会議地域別意見交換会」7月10日(火) 福祉会館3階ホール  
18時半から発表のリハーサルを兼ねて資料の持ち寄り

備考

課題・宿題・  
今後の対応等

次回の「まちづくり検討会議地域別意見交換会」に向けてパワーポイントで資料作成